



北海道新十津川農業高等学校学校便り

令和5年度 第2号

令和5年6月29日

新十津川農業高等学校

不撓不屈

春のガーデニングフェア

春のガーデニングフェアが、5月13日(土)に本校で開催されました。天候にも恵まれ、300名以上のお客様がご来場くださいました。4月から生徒たちが、実習や専門分会活動で栽培管理してきた野菜苗や花苗、加工品を販売しました。1年生にとっては初めての販売会でしたが、車の誘導やお客様の荷物を運ぶなど積極的に行ってくれました。ご購入くださったみなさま、ありがとうございました。



花壇植栽

5月23日(火)、全校生徒で小中学校の通学路や町内施設の花壇植栽を行いました。生徒たちは、草花の授業で栽培管理してきたマリーゴールドの花苗を植え、地域の環境美化活に取り組みました。



新十津川小の児童と田植え体験

晴天に恵まれた5月26日(金)、新十津川小学校の5年生の児童を迎え、田植え体験授業を行いました。本校2年生農業コース18名の生徒たちが指導にあたりました。



校内意見発表大会

6月6日(火)、本校体育館で校内意見発表大会を開催しました。意見発表大会は農業高校三大行事の一つで、全国大会まで続く大きな大会です。クラス予選で選考された各学年代表それぞれ4名、計12名が出場しました。代表生徒たちは「生産・流通・経営」「環境・保全・創造」「ヒューマンサービス」の三分野の中から自分の身近な問題や将来の問題についてのテーマを決めて発表を行いました。審査の結果、「いま、私たちができること」の演題で発表した3年斎藤さんが最優秀賞を受賞しました。また、優秀賞1席には「地域と紡ぐ、私の夢」の演題で発表した3年高橋さん、優秀賞2席には「花と地球に明るい未来を」の演題で発表した3年伊藤さん、優秀賞3席には、「安心して楽しい食事をいつまでも」の演題で発表した3年藤田さんが選出されました。4名は、6月29日(木)・30日(金)に遠別農業高校で行われる、北北海道大会に学校の代表として出場します！



アーク溶接 小型車両系講習

6月12日(月)～16日(金)の5日間日程で、2・3年生の農業コース22名がアーク溶接・小型車両系講習を受講しました。

3日間学科講習、2日間実技講習の日程で行いました。参加した生徒たちからは、「アークを発生させるのが難しく、まっすぐ溶接するのが大変だった。」「やってみると思った以上に難しかった。」などの感想が聞こえてきました。



介護職員初任者 初任者研修

6月12日(月)～16日(金)の5日間日程で、3年生の生活コース7名が介護職員初任者研修を受講しました。

講習では基礎知識の講義を始め、ベッドメイキングや介助の仕方などの実習を行いました。また介助される側の体験もすることができ、介助する側・される側両方の気持ちを理解することができました。



